

2023年1月17日

佐藤琢磨選手の2023シーズン インディカー・シリーズ参戦について ～3度目のインディ500制覇にチャレンジ～

Chip Ganassi Racing（チップ・ガナッシ・レーシング）は北米で行われる2023年インディカー・シリーズに、佐藤琢磨選手を起用することを発表しました。

佐藤選手はHondaのドライバー育成プログラムである鈴鹿レーシングスクール（現ホンダ・レーシング・スクール・鈴鹿）を1997年に卒業。2002年からはFIA^{※1}フォーミュラ・ワン世界選手権（F1）に出場し、2004年アメリカGPでは表彰台を勝ち取りました。インディカー・シリーズには2010年から参戦を開始し、F1モナコGP、ル・マン24時間レースと並ぶ『世界3大レース』のひとつとして知られ、決勝日には35万人を超える観衆の前で最高速度380km/hにもなるスピードで争われるインディアナポリス500マイルレース（以下、インディ500）を2017年と2020年に制覇。今シーズンは自身3度目の優勝を目指すインディ500を含めたオーバルコース^{※2}で開催される複数のレースに参戦します。

※1 Fédération Internationale de l'Automobile（国際自動車連盟）の略称

※2 より高速でのレースが展開される楕円形のコース

■佐藤琢磨選手のコメント

「2023年にチップ・ガナッシ・レーシングに加入できることに、言葉では表せないほどの期待と感激を抱いています。このチームはもう何十年にもわたってシリーズのトップに位置しているチームであり、言うまでもないことですが競争力の高さは圧倒的です。オーバルレースに集中するのは僕にとって新たな経験ですが、これまでチャンピオンシップやインディ500を何度も制したチームメンバーやチームメイトと参戦することが大きなアドバンテージとなることは間違いないなく、その可能性に胸をワクワクさせていきます。チャレンジが始まるのを待ちきれない気分です」



■佐藤琢磨選手の主な戦績

- 1997年 鈴鹿レーシングスクール フォーミュラ（SRS-F）を卒業
- 2001年 英国F3選手権チャンピオン
マスターズF3優勝
マカオGP優勝
- 2002年 ジョーダン・ホンダよりF1デビュー
- 2003年 B・A・Rホンダに移籍
- 2004年 F1第9戦アメリカGPで3位表彰台
- 2006年 スーパーアグリ・ホンダに移籍
- 2010年 KVレーシングよりインディカー・シリーズに参戦
第94回インディアナポリス500にてインディ500に初挑戦、20位完走
- 2011年 インディカー・シリーズ第8戦で日本人初のポールポジション獲得
- 2012年 レイホール・レターマン・ラニガン・レーシングに移籍
第4戦サンパウロで自身初の3位表彰台
第96回インディ500にて終盤まで優勝争いを演じるも、惜しくも最終ラップでスピン
- 2013年 AJフォイト・レーシングに移籍
第3戦ロングビーチでインディカー・シリーズ日本人初優勝
- 2017年 アンドレッティ・オートスポーツに移籍
第101回インディ500で日本人初優勝
この勝利により内閣総理大臣顕彰受賞
- 2018年 レイホール・レターマン・ラニガン・レーシングに移籍
- 2019年 第103回インディ500でトップに約0.3秒及ばず、3位
- 2020年 第104回インディ500予選で日本人過去最高位となる3位
決勝レースで自身2度目となる優勝
- 2021年 第105回インディ500で連覇を狙うも、14位。
- 2022年 デイル・コイン・レーシング・ウィズ・リック・ウェア・レーシングから参戦
- 2023年 チップ・ガナッシ・レーシングに移籍、3度目のインディ500制覇を狙う